



図書だより

母里小学校
図書室
令和8年5月



3月の家読

お家の方の感想

毎月の図書だよりで、
お家の方の感想を紹介していきます。
ぜひ、今月の家読の参考にしてみてください。

家読（うちどく）に取り組もう！

家読とは、家族で読書の時間をとって本を読むことです。ただ同じ時間に同じ部屋で読むだけでなく、クイズの本を見て問題を出し合うなど、色々な家読ができます。いつもは一人でしている読書ですが、読書を通して家族と楽しい時間をすごしてみましょう。

2年生 「未来をつくる生き物と技術」

くつつき虫を研究して面ファスナーができたとか、鳥の羽のギザギザが騒音を消すなど、くらしにつながってるんだなとわかりました。「なぜ？どうして？みぢかなぎもん2年生」日常の中で何気なく思う疑問がたくさん取り上げられていて、大人でも「そうだったんだ。」と楽しく読めました。読むことで新しい発見があり、考える楽しさも感じられました。

3年生 「かえるをのんだととさん」

ユニークなお話でした。最後に鬼が出てきて豆をまいたら出ていくシーンを見て、やっぱり鬼には豆が一番効率的なんやな！と子どもががつがやいていたのが面白かったです。

「おすしがあるひ たびにでた」

前作が気に入り、この本を読んでいた。さらにいろんな物が見立てられていて何でできているのだろうと楽しみながら読めました。

4年生 「戦国武将」

勝つためには、力だけでは勝てないこともあります。力と頭を使って実力になるのです。これからも頑張ってください。

「ロツタちゃんのひっこし」

虫の居所が悪く反抗し隣の家へ勝手に引越してしまうわがままで憎めない女の子。核家族が多いですが、昔のように近所で子どもたちを見守れる環境が増えたらと思えました。

5年生 「放送委員はにんきもの」

シリーズ系の本だと、次を読む楽しみや同じ登場人物が出てきてリンクするおもしろさがあるのが良いですね。

「よるのあいだに…」

夜間に自分の知らないところでサポートしてくれている人はたくさんいます。そんな人たちの気持ちや仕事に気づいてしっかりと感謝をしていける人になれるよう周囲を見て考えてくださいね。

6年生 「ピノキオ」

ゼペットおじさんのピノキオへの愛がとても深く最終的に人間になるというごほうびがとても感動的でした。

「ごめんねでてこい！」

家族だからこそ言ってくれる大切さと、子どもながらの思い…。そして「ごめんね。」の一言がなかなか言えない。少し胸の中でモヤモヤな気持ちを抱えながら過ごす女の子とおばあちゃんのお話です。

今月の新しい本

5月

- ・グレッグのダメ日記 すごいひみつ
- ・グレッグのダメ日記 めちゃくちゃパーティー
- ・恋する生き物図鑑DX
- ・もしも桃太郎のおばあさんがマッチョだったら
- ・どっちが強い!? 忍者v s カウボーイ大乱闘
- ・頭がよくなる 激いじわるまちがいさがし
- ・タケシの世界
- ・おならをならしたい
- ・だっしゅつせよ! ゾンビタウン
- ・とびません。
- ・トドにおとどけ
- ・まよなかのときゅうれっしゃ
- ・伝える力が身につく! きもちのことばえほん
- ・ピックのぼうけん ドラゴンのたまごをさがせ!
- ・テントーむし
- ・おっかけにんじゃ
- ・ピピピピ♪ ピーチボーイ
- ・いちごリラ
- ・わたしのかみのけのばしたら?



読んだ本は読書カードに記録していきましょう。読書カードを1枚書き終わると、「生き物カード」がもらえますので、北校舎階段の途中の掲示板上に貼りましょう。みんなでたくさん本を読んで、にぎやかな読書の海にしたいですね。

